

平成23年4月27日

# 第3回 仙北市議会臨時会

## 東日本大震災発生 仙北市経済に大ダメージ!!

### 東日本大震災による経済被害対策 補正予算の概要

◎仙北市中小企業災害復旧資金利子補給 775万円

(秋田県中小企業振興資金の融資利率1.5%の内0.5%を利子補給)

◎がんばろう東北仙北市民元気創出事業費 880万円 (市内温泉入浴券発行)

4/15専決処分 234万円 (宿泊クーポン券発行)

◎がんばろう東北プレミアム付き商品券発行事業費補助金 1,015万円

(地域商品券発行に対する10%のプレミアム分)

審議の結果、これら全ての議案は承認・可決された。主な内容は次の通りである。

#### 22年度地方交付税が確定 (3/31日専決)

地方交付税確定のため財政調整基金へ2億7,000万円を積立。基金の総額見込みは24億9,000万円。

#### 国民健康保険条例の一部を改正 (3/31日専決)

地方税法施行令の一部改正に伴う賦課限度額の引き上げ。上限が合計4万円引き上げられる。議員からは、こうした重要案件は専決処分ではなく議会で諮るべきではないかとの指摘があったが、当局は、日切れ法案のためやむを得ないとの見解を示した。

#### 震災経済対策 宿泊クーポン券発行 (4/15専決)

東日本大震災による観光客の激減に伴う経済対策。抽選で1,000名様、2,000円の宿泊券が当たる。外れた方も

500円の宿泊施設利用券がもれなくもらえらるという企画。議員数人からは、「内容については十分に理解できないが、この予算を専決処分した4月15日には全員協議会が開催されていく。専決ではなく、その日に臨時議会を開催して議会で諮るべきではなかったか」という趣旨の質問が相次いだ。当局は、「緊急性を伴うものでタイムリーに予算化したかった」と答えた。

#### 補正予算 震災対策関連に5,798万円可決

被災した岩手県山田町に連絡所を設置。物資の提供や情報収集、避難者受入等を行う費用754万円。原発事故等により農産物の産地移動が予測されるため、園芸団地育成に向けた支援として1,310万円。

#### 震災後の経済対策として、地域商品券発行

に対して、中小企業災害復旧資金の利子補給、温泉入浴券発行などに合計3,010万円。

平成23年7月13日

# 第5回 仙北市議会臨時会

## 6月23日・24日の豪雨 市内各所で被害発生

### 仙北市の被害状況 (7月8日現在)

床上浸水 3件 床下浸水 21件 非住家浸水 32棟  
河川護岸決壊等 19か所 道路法面崩落等 19か所  
農作物被害 108.24ha 水路・頭首工等損壊 132か所

### 豪雨災害関連の補正予算の概要

農業用施設災害復旧 452万円 (専決処分含む)  
林道施設災害復旧 1,491万円 (専決処分含む)  
公共土木施設災害復旧 2,274万円 (専決処分含む)



6月23日、24日の豪雨により河川氾濫 (角館町下川原)

去る6月23日深夜から24日未明にかけて仙北市内を豪雨が襲った。昨年夏も集中豪雨で多くの被害を受けた本市であるが、今回もまた河川の増水・氾濫により床上・床下浸水、農地被害、道路損壊などの被害が市内全域に及んだ。近年の雨の降り方を考慮すれば、被害個所の現状復旧とともに、根本的な水害対策を行っていくことが急務である。また、今回の河川の急激な増水はダムの放流が大きく影響していることが伺われ、今後ダム管理者との密接な折衝が求められる。臨時議会においては、豪雨災害関連の補正予算と、震災後の経済対策関連補正予算が審議され、いずれも全会一致で可決した。主な内容は次のとおり。

#### 豪雨災害関連の補正予算

河川・道路・農地等の損壊個所復旧費用として 4,218万円。(専決分も含む)

#### 震災経済対策関連の補正予算

地域商品券追加発行のプレミアム分、観光連盟との連携事業として宿泊クーポン券や広告宣伝費用など合計2,323万円。